

# 2021 年度 授業概要

科目名	発達障害評価学実習			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年	後期	必修・選択	必修

**〔授業の目的・ねらい〕**

授業を通して発達評価を行う。正常発達の知識を発達評価の中で定着させる。疾患別の評価を学び、生涯と生活機能との関連性を深く理解する。評価をすることにより、児の全体像をとらえ、日常生活の中で何が治療対象になるのかを考える。

**〔授業全体の内容の概要〕**

発達障害領域のひゅおかを学び、実際にWISCなどの発達検査を行う。実技と評価を中心に行うため、授業には動きやすい服装で参加のこと。

**〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕**

発達障害領域の対象疾患の特徴を知り評価方法を習得する。

回数	講義内容
1	心身機能の発達過程
2	心身機能の発達過程
3	評価治療・援助の理論とモデル、障害児の保護者への子育て支援
4	小児の作業療法過程
5	小児の作業療法過程(定型発達と非定型発達の比較から)
6	小児の整形疾患(分娩麻痺)
7	小児の整形疾患(二分脊椎)
8	小児の整形疾患(二分脊椎)
9	小児の整形疾患(難病、被虐待児)
10	小児の整形疾患(骨系統疾患)
11	低出生体重児 ハイリスク児
12	知的障害(ダウン症候群)
13	筋ジストロフィー(デュシャンヌ型)
14	筋ジストロフィー(福山型、筋緊張性他)
15	知的障害(レノックス、結節性硬化症)
16	重症心身障害
17	脳性麻痺
18	痙直型両麻痺・痙直型四肢麻痺
19	痙直型片麻痺
20	・アトーゼ型・失調型
21	発達障害児
22	発達障害児
23	重複障害児
	定期筆記試験

**【 準備学習・時間外学習 】**

--

**【 使用テキスト 】**

書籍名	著者名	出版社
イラストでわかる発達障害の作業療法	上杉雅之 監修/辛島千恵子 編著	医師薬出版
作業療法評価学	岩崎テル子	医師薬出版

**【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】**

授業内に提出するレポート及び小テスト 実習での実技と面接 筆記試験
-----------------------------------